

月刊 はあとふるあたご

1月 第6号 <発行>平成17年12月20日

<4事業部編>

<発行元>〒950-2041 新潟市坂井東6-23-12 <発行者> 4事業部内編集委員会



株式会社 はあとふるあたご

電話 025(268)8880 FAX025(268)8887



・「門松」

・「ペーパーフラワー」

デイサービスセンター坂井東 お客様

目次

経営理念・・・・・・・・・・・・・2

年頭のご挨拶・・・・・・・・・・・・・2

事業所だより・・・・・・・・・・・・・3

職員紹介・・・・・・・・・・・・・9

シリーズ 私の自慢・・・・・・・・・・10

ふるさと散歩（坂井輪地区）・・10

伊東先生のコラム 第5回・・11

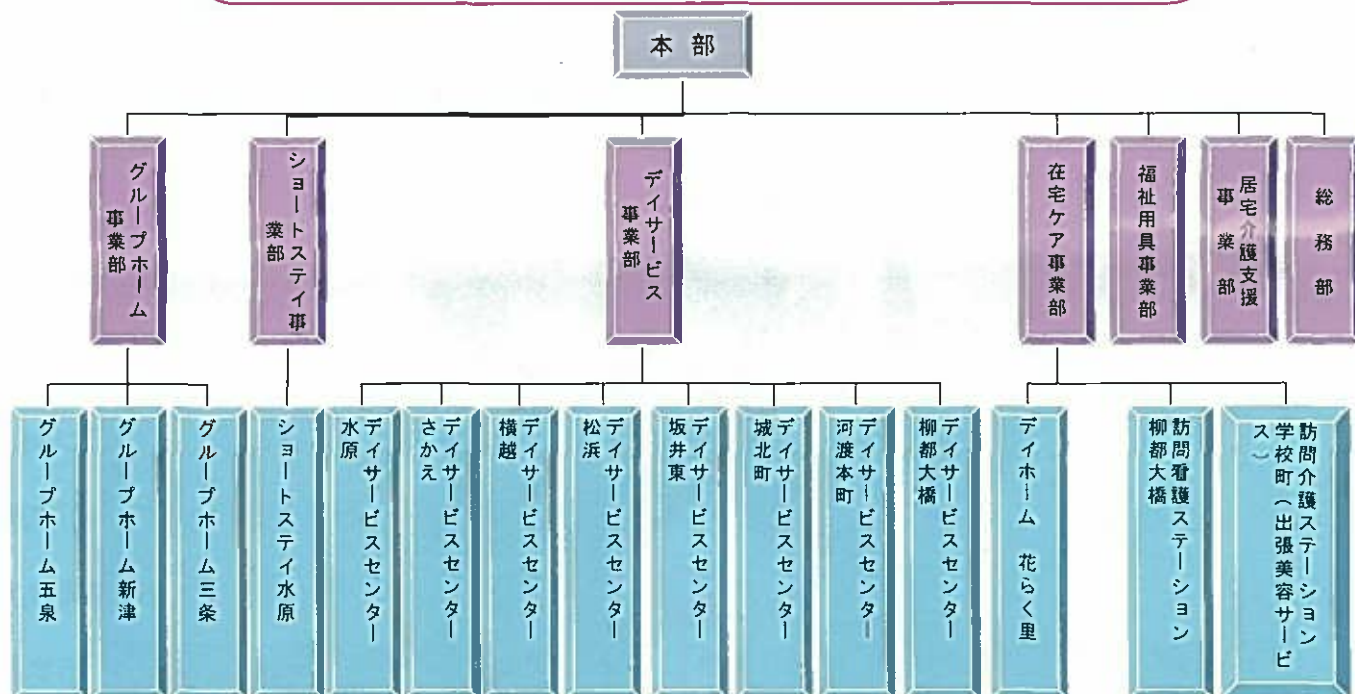
編集後記・・・・・・・・・・・・・11

福祉フォーラムご報告・・・・・12

株式会社はあとふるあたご

<経営理念>

わたしたち はあとふるあたご は、
『“人”を一番大切にします』
これが、わたしたち はあとふるあたご の基本理念です。
すべての社員が
はあとふるあたご で働くことに幸せを感じます。
わたしたちが幸せに働けるのは、
私たちを必要としてくれるお客様がいらっしゃるからです。



年頭のご挨拶

明けましておめでとうございます。新春を迎え平素のご厚情を深謝し皆様のご多幸をお祈り申し上げます。弊社は介護をサービスとして捉え、すべてをお客様の視点で考え、お客様の自己実現をお手伝いさせていただきたいと考えています。昨年は、デイサービスセンターにスポーツトレーナー、アロマセラピストやリフレクソロジスト、音楽療法士等の配置によるリハビリ体制強化、泊まれるデイサービス拠点の展開などを進めました。本年も、よりいっそう地域に根ざし、お客様お一人お一人のニーズにお応えしてまいります。

株式会社はあとふるあたご 代表取締役 木村 淳

事業所だより

デイホーム花らく里・訪問介護ステーション学校町

先日、お客様と一緒にクリスマスリースを作りました。

リースの形に切り取った段ボール紙に、いろいろな形のマカロニを貼り付け、スプレーで色を吹きつけ、乾いたらリボンとベルで飾りつけをします。お客様の中には、マカロニをろうそくに見えるように貼り付けられたり、リボンに見えるように貼り付けてみたりと、色々工夫されている方もいらっしゃいました。今後、私ども花らく里では、このようにお客様に作っていただいた作品を近隣の方にも見て楽しんでいただけるようにと、現在作品展を計画中です。

定員5名のお泊りができる小さなデイホームですが、これからも温かいおもてなしを職員一同心がけ、皆様のお越しを心よりお待ちしております。

デイホーム花らく里・訪問介護ステーション学校町

管理者 齊藤 聡子

〒951-8126 新潟市学校町通2番町5308番地19

電話 025-226-6667 FAX 025-226-6669

E-mail gakocho.kaigo@heartfull.jp

訪問看護ステーション柳都大橋

明けましておめでとうございます。昨年は大変お世話になりまして有難う御座いました。本年も宜しくお願い致します。

寒い冬場、電気毛布を使用しておられるお客様が多いと思います。電気毛布は長時間使用すると、意外に汗をかいてしまいます。心がけて水分を充分摂っていただきたいと思います。(水分制限のあるお客様は医師の指示の量をお守りください。)また、身体が温まったらスイッチを切ったり、弱にして使用されるほうが好ましいと思います。

入浴される際は、脱衣所や浴室内を暖かくしてから入浴するなどの、室温の変化にも注意して、寒い冬を乗り越えて頂きたいと思います。



訪問看護ステーション柳都大橋

主任 柏谷 和代

〒951-8051 新潟市新島町通三の町2284番地

電話 025-228-5004 FAX 025-228-4000

E-mail ryuto.kango@heartfull.jp

グループホーム三条

12月もまだ半ばのある朝、一夜にして降り積もった雪が駐車場を覆いつくしておりました。

早番のスタッフが雪かきの準備を始めると、男性のお客様から「手伝ってあげますよ」との声が挙がりました。そのお客様は、普段から進んで色々なお手伝いを申し出ただけなので、個別ケアの一環として、手伝っていただくことが日常になっておりました。

寒さ対策をきちんとした上で、雪かきの作業を手伝っていただくことにしました。流石に手馴れていらっしゃって、どんどんと作業もはかどり小1時間ほどで、作業を切り上げる事が出来ました。

雪国で生活を送ってきた皆様に、「雪かき」はもはや冬のイベントといっても良いほど、様々な思い出と共に存在しております。通称「三八豪雪」も、この時期になると皆様のそれぞれの体験としてよく話題に上がってきます。

適度に身体を動かされたそのお客様は、ご自身の作業の成果をご覧になって、満足げな笑顔を浮かべていらっしゃいました。

グループホーム三条 管理者 渡邊 美奈子

〒955-0084 三条市石上2丁目15番1号

電話 0256-36-5555 FAX 0256-36-5556

E-mail sanjo.gh@heartfull.jp

グループホーム五泉

紅葉が綺麗な秋の季節が過ぎ去り、外に出る機会も少なくなってきました。



私共グループホーム五泉では毎週火曜日の10時から2時間の間、リフレクソロジーサービスを行なっております。

リフレクソロジーは日本語で反射療法と言われており、自然治癒力の回復により身体の不調が緩和される効果があるそうです。

フロアー中にアロマオイルのいい香りに包まれた中でマッサージを受ける…。お客様は和やかな表情に変わり「気持ちいいわー。」と満面の笑みで感想を話されておりました。

グループホーム五泉 管理者 阿部 誠弘

〒959-1825 五泉市太田2丁目1番3号

電話 0250-41-1610 FAX 0250-41-1611

E-mail goson.gh@heartfull.jp

グループホーム新津

私共、グループホーム新津では、お客様一人一人に、楽しんでいただけるよう、少人数での外出を計画いたしました。11月ということもあり、『紅葉狩りを兼ねての外出』とだけ決め、行き先や内容は当日参加されるお客様に決めていただくこととし、11月3日から23日の間10日間を使い外出して参りました。

1回の参加人数は、お客様、職員それぞれ2名ずつとし、新津の中野邸や石油の里へ紅葉狩りに行かれた方、水原の瓢湖へ白鳥を見に行かれた方、いつもは行けないショッピングセンターへ買い物に行かれた方、「コーヒーを飲みたいわ」とファミリーレストランでお茶をされた方と様々でした。

外出先では、普段見られない素敵な笑顔がたくさんあり、皆様楽しんでくださったご様子で、とてもうれしく思っております。

今後もお客様に満足していただけるよう、またお客様のたくさんの笑顔が見られるよう努めていきたいと思っております。



グループホーム新津

管理者 木根 幸子

〒956-0012 新津市荻野町2番26号

電話 0250-21-2888 FAX 0250-21-2889

E-mail niitu.gh@heartfull.jp

デイサービスセンター柳都大橋

デイサービスセンター柳都大橋では、ただいまお客様がご利用になる布類をリニューアル中です。針仕事のお得意なお客様に、エプロンやコースターを作っていました。その手際のよさはつい見とれてしまうほどです。

センターにいらっしゃる日はいつも作業をしてくださっているのですが、労いや感謝の気持ちを述べますと、「こちらこそありがとうございます。仕事があるって幸せなことなんですよ。」との言葉を返してくださいました。

この心に沁みる一言と、出来上がったエプロンとコースターは、当センターの宝物としてずっと大切に使用していきたいと思っております。

デイサービスセンター柳都大橋 センター長代理 高橋 裕子

〒951-8051 新潟市新島町通三の町2284番地

電話 025-228-5010 FAX 025-228-3335

E-mail ryuto.day@heartfull.jp

デイサービスセンター河渡本町

★『気分はハワイ』

私どもデイサービスセンター河渡本町では、12月14日(水)にブルーハワイアンズ様、プルメリア様を迎え、皆様よりハワイ音楽、フラダンスを披露していただきました。「ブルーハワイ」「カイマナ・ヒラ」などのハワイの音楽をはじめ、季節に合った「サイレント・ナイト」などのクリスマス音楽を含め1



0曲の楽しい時間をおくることができました。お客様の中には見よう見まねで踊られる方や、懐かしい音楽だと少し涙ぐまれる方もいらっしゃいました。

当日は雪の降る寒い日でしたが、音楽やダンス、そして素敵な衣装でセンターの中ではちょっとしたハワイ気分を味わっていただけたと思います。

今後ともお客様に楽しんでいただける活動を行いたいと考えております。

デイサービスセンター河渡本町 センター長代理 成田 洋子

〒950-0016 新潟市河渡本町17番37号

電話 025-250-3001 FAX 025-250-3002

E-mail kodo.day@heartfull.jp

デイサービスセンター城北町

先日、下越動物保護管理センターの皆様とボランティアの方々、それに子犬5頭、成犬3頭による、お客様との「動物ふれあい活動」を開催致しました。

ボランティアの方々が連れて来て下さった犬は、きちんとしつけがされており、お客様方もとても感心された様子でした。また、子犬は、生後2~3ヶ月くらいと一番可愛い盛りでしたので、皆様、口々に「可愛いね、食べちゃいたいねえ！」等とおっしゃいながら、笑顔で抱っこをされていたいらっしゃいました。



お客様の笑顔と、来て下さった皆様の笑顔、それに可愛い犬たちのしぐさを拝見して、私達職員にも笑顔があふれる素敵な一日でした。

デイサービスセンター城北町 センター長 石崎 徳幸

〒957-0051 新発田市城北町3丁目3番31号

電話 0254-21-3330 FAX 0254-21-3335

E-mail shibata.day@heartfull.jp

デイサービスセンター坂井東

★外国人留学生と楽しい交流

去る12月3日(土)午後、新潟大学の国際ボランティアサークルの皆さん10人が訪れ、外国人留学生6人も交え、デイご利用のお客様との楽しい交流会が催されました。

留学生は中国、インドネシア、フィリピンの3カ国から男女新大生6人。皆さん日本語が流暢で、お客様と普通に会話でき、それぞれ自己紹介され、お国のお話や日本の感想、食べ物や文化のお話など1時間にわたり、楽しい懇談会となりました。

今ニュースになっている公害やテロに悩まされている国もあり、国際問題も身近に感じられました。



最後にはカラオケに組み込まれている中国やフィリピンの歌を聞かせていただき、最後は今や世界的なポピュラーソング「北国の春」の合唱で締めくくりました。

次回はもっと多くの留学生をお連れ下さるとの事で、お客様も次の機会を楽しみにしていच्छゃいます。

デイサービスセンター坂井東 センター長代理 稲野 正晃

〒950-2041 新潟市坂井東6丁目23番12号

電話 025-268-8880 FAX 025-268-8887

E-mail sakai-e.day@heartfull.jp

デイサービスセンター松浜

★音楽療法

10月から、毎月第三土曜日にミュージックケアの皆様が、ボランティアでお客様と音楽療法を行っていらっしゃいます。開始当初は、お客様も職員もどういうものなのかわかりませんでした。しかしながら、回を重ねるごとに穏やかな音楽やシャボン玉が宙に浮く様子を見ているうちに、なんだかゆったりとした気持ちになっていくことがわかってきました。音の持つ神秘性に深くうたれました。お客様の



表情もゆったりとされて来ているようでございます。毎月ボランティアに来ていただいている平様はじめスタッフの皆様ありがとうございます。この場をかりてお礼申し上げます。

デイサービスセンター松浜 センター長 荒尾 和志

〒950-3112 新潟市太夫浜字上浜山1674番地4

電話 025-255-7701 FAX 025-225-7705

E-mail matsuhama.day@heartfull.jp

デイサービスセンター横越

私共、デイサービスセンター横越では、様々な個別レクリエーションに取り組んでおります。

職員と一緒に季節のうたをピアノ伴奏しながら、歌っていらっしやるお客様は、保育士の仕事をなさっていらっしやった方で、ピアノの腕前はさすがといった感じです。ピアノの音色が響き渡ると、センター内の雰囲気明るくなります。

また、手先の器用なお客様も多く、ご自分で編まれた手編みのセーターを着て来られる方や、桐の箱に和紙を貼って、ティッシュケースを作られている方もいらっしやいます。また、皆様が一生懸命に作製された作品は、文化祭の作品としてセンター内に展示させて頂きました。

皆様のご人生の経験から、その方の得意分野を引き出せるようなレクリエーションを、これからも提案していきたいと思っています。

デイサービスセンター横越 センター長 山東 貴子

〒950-0211 新潟市横越川根町1丁目1番25号

電話 025-383-2235 FAX 025-383-2236

E-mail yokogoshi.day@heartfull.jp

デイサービスセンターさかえ

私共はお客様にとって居場所のあるデイを目指し、様々な個別レクリエーションに取り組んでおります。

朝センター到着時、お気に入りのエプロンをされ「今日は何をお手伝いしましょうか？」と、お客様からお声を掛けて下さいます。「お願いしても宜しいでしょうか？」とお聞きすると「何もしないと体が鈍りますよ。」と、はつらつとしたお答えが返って来ます。

調理の下ごしらえなどはお手の物。季節の食材、菊を使ったメニューの日には「この時期になると、菊をよく食べるけれど、やっぱり柿のもとが一番おいしいですよ。」と笑顔でお話して下さいます。そして、手早く下処理をお手伝いして下さった後は「次は何をしましょうか？」と意欲的におっしゃられ、素材を生

かした味付け、盛り付けをスタッフに教えて下さいます。その表情は現役主婦そのもの。生き生きと輝き、とても素敵です。

そして私たちも、日々お客様の笑顔にお逢いするのが何よりの楽しみです。

デイサービスセンターさかえ センター長 山崎 正子

〒959-1108 三条市大字北潟字樋下甲282-1

電話 0256-45-7735 FAX 0256-45-7739

E-mail sakae.day@heartfull.jp

デイサービスセンター水原・ショートステイ水原

新年明けましておめでとうございます。

私どもの事業所は、無事オープンして3ヶ月目を迎えることが出来ました。これも皆様方の多大なるご支援があつてのことと感謝いたしております。

スタッフ一同、「将来、自分自身が利用して満足する施設作り」を目指しております。身体の不自由、認知症などを抱えても、ご本人様、ご家族様の自己実現の支えとなっていけるよう日々努力をして参ります。また、サービス内容にも工夫を凝らし、皆様方にも喜んでいただけるような話題をご用意して行きたいと考えております。

本年もどうぞよろしくお願い致します。

★デイサービス、ショートステイご利用をご希望される方、当月は、まだご利用日に余裕がございますのでどうぞご利用ください。

★ボランティアをしていただける方を募集しております。どんなボランティア内容でも結構です。一度、下記連絡先までご相談ください。お待ちしております。

デイサービスセンター水原・ショートステイ水原

センター長 佐久間 知也

〒959-2022 阿賀野市外城町21番2号

電話 0250-62-8888(デイ)

0250-62-8886(ショート)

FAX 0250-62-8887(デイ・ショート共通)

E-mail suibara@heartfull.jp



「お客様とクリスマスの飾りつけ」

職員紹介 No.5



デイサービスセンター河渡本町 成田 洋子

みなさま、はじめまして。

私は、9月からデイサービスセンター河渡本町にセンター長代理として勤務しております。早くも3ヶ月が経過し、ご利用いただいているお客様にも少しずつ私の顔を覚えていただけているのではないかと考えております。

私の特徴は『声の大きさ』です。お客様には姿は見えずともどこかで声が聞こえていると思います。そしてお客様とのお話中に「カラカラと気持ちよく笑ってくれて楽しいわ」と言っていたことがありますので、カラカラと笑い声が聞こえたらきっとそれも私かと思っています。

今後とも明るく元気な、そしてお客様にほっとしていただけるようなデイサービスを目指して職員と共に日々取り組んでいきますので宜しくお願い致します。

シリーズ 「私の自慢」 No.6

「ペーパークラフト」

デイサービスセンター坂井東 お客様 H.H 様

H様は北海道でお生まれになりました。小さい頃から手作業がお好きだったそうです。

小さい頃、兵隊さんへの慰問品を学校で作った折、ボール紙で「箸箱」を作られたところ、大変喜ばれて、上官に礼状を頂いたことが印象に残っているとの事です。

その後、刺繍に興味を覚え、小学校の時はよく作品展に出品されました。

刺繍に限らず、折り紙、切紙、編み物、竹細工、人形作りなど次々と手がけられました。

デイサービスをご利用されてからも、他のお客様や、ボランティアの学生さんにビニール紐による手提げ籠、人形、折紙、ペーパークラフトなどを教えていただき、とても好評です。デイサービスの玄関にも作品の一部を展示しております。

表紙のペーパーフラワーもその作品の一つです。



★新潟市坂井輪地区

新潟市の関屋分水の西地区、いわゆる「坂井輪地区」はこの30年の間急激に人口が増えた新興住宅地です。

関屋分水が通水を始めた昭和47年以前の坂井輪地区は、国道116号線が砂丘地の一番高い所を走り、その南側を越後線が平行して走るだけの、田園地帯が延々と広がるのどかな地域でした。

関屋分水が開通後、昭和51年にジャスコ青山店が出店したこともきっかけになり、瞬く間に新潟市有数の住宅地に生まれ変わり、人口も9万人強と、かつての農村地帯であった頃の数十倍に増えております。

坂井輪の地名は、昔水に囲まれた地域を輪中とよび、この坂井地区も西川や灌漑用水に囲まれたいたところから坂井「輪」という地名になったと思われます。

その中心部にある坂井輪鎮守「坂井神社」はそういった時代の変遷を今も高台から見守っています。

(デイサービスセンター坂井東)



伊東先生のコラム 第5回

僻地医療の事件簿 その②

丸山診療所所長 伊東浩志 先生

先月号に引き続き僻地医療での体験を続けます。

④マムシをビンにつめていたら顔をかまれたとの事。普通、手足であれば死に至ることは少ないのだけど、顔をかまれたその人は顔面が何倍にもはれ上がり死亡しました。

⑤エコーを背負って往診。心不全が疑われるお爺さんを診察する為に、エコーの機械を背負って持って行きました。その方は、在宅でありながら心不全の治療を完璧に行いました。助かりました。お礼にと「どぶろく」を出されました。車で来ているのに……(飲んだか飲まないかはご想像に任せます。)

⑥地元の警察署に遺体が収容されたとの事、認知症のおじいさんでした。身元を調べたら遥か100kmも自転車に乗ってきたことが判明。力尽きて溝に転落。死亡したらしい。認知症の方の体力は計り知れないと知りました。(私もロードレーサーの自転車に乗っていますが100kmはかなり体力が必要です。)

僻地医療は何が来るか分からない。僻地医療の医者をしたい。その時、切に思いました。

一緒に働く仲間を募集しています！

私たち、はあとふるあたごでは、

一緒に仕事をする仲間を募集しています。

看護師、介護職員の他、理学・作業療法士、言語聴覚士、あん摩マッサージ師、音楽療法経験者等大歓迎です！

■応募先 希望職種を明記の上、ご応募ください

〒951-8051 新潟市新島町通3ノ町2284番地

株はあとふるあたご 採用係

介護サービスの

 はあとふるあたご

<http://www.heartfull.jp/> TEL 025-228-5000

編集後記

新年あけましておめでとうございます。

本年初頭を飾る第6号の表紙写真の門松はわざわざ本号に間に合わせるために貫様にご尽力いただきました。ペーパーフラワーの本間様ともども厚く御礼申し上げます。

本誌内容につきまして、本年も是非皆様からのご意見、要望等をお気軽にお寄せ賜りますようお願い申し上げます

<連絡先> デイサービスセンター坂井東
電話 025(268)8880 FAX 025(268)8887

<編集委員>

稲野正晃(デイサービスセンター坂井東)

阿部誠弘(グループホーム五泉)

難波 淳(グループホーム三条)

金 幸夫(デイサービスセンター坂井東)

好評裡に終了

第一回 新潟県在宅・小規模ネットワーク 設立記念フォーラム

去る12月10日(土)、弊社が主体となって設立された「新潟県在宅・小規模ネットワーク」の発足記念フォーラム「住み慣れた地域で最後まで支えよう」が、新潟市内の「学生総合プラザ、STEP」で開催されました。

当日は、県内外の福祉事業関係者やご家族、関係諸団体も含め約150名が出席、熱心に聴講されました。

特に厚労省、石黒秀喜大臣官房参事官の基調講演「介護保険制度改革について」については、福祉業界にとって来年度最大の話題である介護保険制度改革について、行政サイドからその背景も含めた具体的な内容をお話いただき、出席者にとりましても大変有意義な示唆をいただいたものと思います。

終了後、情報交換も兼ねた懇親会が市内東堀「ジョイア・ミーア」で石黒参事官はじめ数十人の出席のもと、和やかな雰囲気ですべて終了いたしました。

今回のフォーラム開催にあたりご支援、ご協力を賜りました関係各位には、紙面を借りましてあらためて厚くお礼を申し上げます。

「新潟県在宅・小規模ネットワーク」事務局
〒951-8126 新潟市学校町通2番町5303番地19
（株）はあとふるあご内 電話 025(226)6667
FAX 025(226)6669



基調講演の石黒参事官



熱心に聞き入る出席者



講師の先生方



特別医療
中込
竹重
部長
シンポジウムで意見を述べる、特別医療
仁会 中込
竹重部長
社会福祉法人 恵
高松者総合ケア
施設長 岡川
シニア福祉